

発行者/唐木 眞澄 事務局/河竹 康之 〒399-0701 塩尻市広丘吉田3359 サービス広丘507 TEL & FAX 0263 (57) 0787
印刷所/双葉印刷 編集者/小林 國弘 〒399-8501 北安曇郡松川村5721-1864 TEL & FAX 0261 (62) 0186
長野県山岳協会 HOMEPAGE URL <http://www.nmaj.org/>



時代のニーズに応える

山岳センター指定管理二期目に向けて

長野県山岳総合センター所長 杉 田 浩 康

時の経つのは早いもの。年が明けたと思っただけに既に春の気配。それよりなにより、山岳センターの指定管理者となって三年が経ちました。二〇一一年(平成二三)年、山岳総合センターがそれまでの県直営から指定管理制度を導入することになり、山岳センターの設立当初から関わってきた長山協は、指定管理者に応募することになりました。ちょうど長山協創立五〇年の節目の年でした。

長山協にとって、長い間関わってきたとはいえ、自ら運営するのは初めての経験で不安も沢山あったのですが、折からの登山チームで登山を始めた初心者の人たちから安全登山の知識・技術を会得する場が求められていたこと、そしてなにより講習の中で提供した知識・技術は長山協長年の活動で培った経験に裏付けられた質の高いものだったこと、また多くの協会の皆さんから直接・間接の支援を頂いたことなどがあって、大きな問題なく一期目を終えようとしています。

前回のやまなみで報告したように、四月から五年間、二期目の指定管理者に決まりました。一期目は、NPO法人信州まつもと山岳ガイド協会やまたみとの共同運営でしたが、今度は長山協単独です。

登山ブームは今も続いています。一昨年と昨年、山岳センターがアンケート調査した結果では、登山経験五年未満の人が登山者の半分近くを占めるようになりました。この人たちには、困難に打ち勝って山頂を極めるというより、山に登って自然と触れあい、心と体の健康を得たいと考えています。山が危険だという認識は持っていてネットで情報を集めたりはしますが、十分ではありません。都会の

山のニュースは
信濃毎日新聞

信濃毎日新聞ご購読のお申込は ☎ 0120 - 81 - 4341 まで

喧噪を逃れ、山登りに心と体の健康や安らぎを求めているので、単独行や個人テント指向が高くなります。しかし山登りには、情報や希望や思いだけでなく、生きた知識と実践体験が必要です。山岳会で長年活動してきた人たちにとっては当たり前のことを今の人たちに伝えなくてはなりません。それは、山岳会で長年活動してきた我々にしかできないことです。登山ブームの中では、もう一つ新しい動きが始まっています。夏の山登りを数年経験した人たちが、

雪の山に登り始めているので、山域によっては押し寄せられているとも言ってもいいかもしれません。この人たちは夏の山と同じ感覚で、雪の山に登ります。そのような遭難事故が今年の年末年始には各地で相次ぎました。雪の山は、夏の山より遙かに危険性が増します。そのようなことさえも知らない人がいます。昨年、信州山の日が制定されました。来年は、国の山の日も施行されます。山に関する関心が高まる程に、一方で遭難事故を起こす一部の不屈

きな人たちの行動が必要以上にクローズアップされ、登山者全体の問題として論じられています。そして規制や有料化といった不毛の議論がされています。我々にとっては全く迷惑な話ですが、これはしかし、時代のニーズであるとは私は思います。不屈きな人を少なくするのは、規制ではなく教育です。それができるのは我々だけです。このような思いで二期目の運営を進めて行こうと考えています。協会員の皆様のご支援をお願いします。

キリマンジャロ・タンザニア

飯田山岳会 近藤真由美

二月二十九日から一月三日、五泊六日でキリマンジャロ登山をした。一緒にグループで歩くのは、ガイドのバジル、イタリア人のイラリア、イタリア人の結婚三年のカップル、サンドラとマティノだ。一日目は標高一八〇〇mのマチャメゲートからジャングルの中の良く整備された道、約一五kmをゆったり進みマチャメキャンプ二九八〇mに到着。そして二日目、予想外に早

く高山病の症状がでた。マチャメキャンプからシラキャンプ三八四〇mへの森林帯から低木帯の道で標高三六〇〇mを超えるあたりから軽い頭痛シラキャンプに着くころは足も重かった。キャンプ地ではポーターたちが荷揚げはもちらん、テントの設営からお茶の準備までしてくれている。ゆっくり呼吸をしながらお茶をいただくとう頭痛もおさまってきた。

三日目は三八四〇mのシラキャンプから四六四〇mのラバタワールまで高度をあげ、そこで高所順応を兼ねて昼食。三九五〇mのバランコキャンプまで高度を下げ泊するという半砂漠帯の道のりだ。四三〇〇mを超えるあたりから登りの一歩一歩が重い。呼吸も平泳ぎの息つきをしているようだ。サンドラ、マティノ、私の三人は食欲がまったくなく、小さなバナナ一本と

— 中部山岳国立公園 — 北アルプス

爺ヶ岳 (2669m) & 鹿島槍ヶ岳 (2889m)

2004年夏 冷池山荘全面リニューアルオープン!



新越山荘 — 種池山荘 — 冷池山荘

連絡先 大町市平借馬5328 柏原正泰
TEL 0261-22-1263

フリークライミング、アルパインの練習はもちろん登山、沢登り、レジャー、基礎体力向上にも！
初心者歓迎！老若男女、誰でも楽しめます！

平日13:00-22:00
土 10:00-22:00
日祝10:00-20:00

CLIMBING CENTER ARTWALL

長野市真島町川合189-1
TEL 026-284-8136
URL <http://artwall.ne.nu>

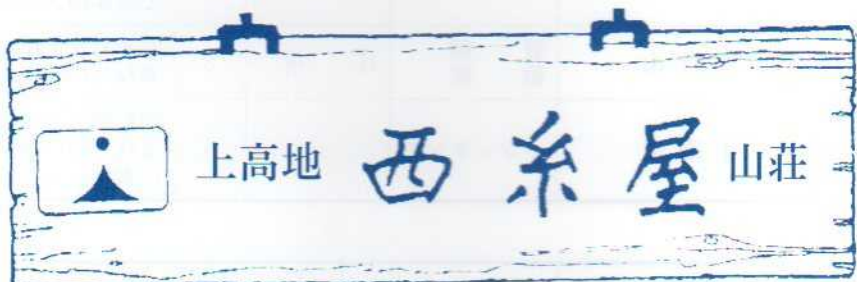
そのほかにも、クライミング施設の設計・施工
ホールド販売 etc. お気軽にご相談ください！



チキンを半分口にしただけの
昼食だった。
昼食後の歩き始めはガスト
っていた。しばらくすると雷が
鳴り、雨、途中、ヒョウも降
ってきた。マティノが気分が
悪くなり、岩に腰をかける。
手袋がぬれて寒そうなので予
備のインナー手袋とオーバー
手袋を貸そうと取り出して
ると気を失い、腰かけたまま
倒れそうになる。あわてて、
イマージェンシーシートを取
り出し頭からかぶせる。イン
ナー手袋とオーバー手袋もつ
ける。まもなく顔色もみるみ
るよくなり、シートをかぶっ
たまま歩き始めた。マティノ
が死んでしまうと動揺してい

たサンドラもひと安心で、歩
きながら何度も私を振り返り
「グラツツエ」と投げキッス
をくれた。バランコキャンプ
が見えてきたときは、全員無
事に着けるとほっとした。
バランコキャンプではトイ
レへの緩やかな登りさえきつ
い。一〇歩登っては息を整え
一〇歩登っては息を整え、や
っとトイレにたどりつく状態。
あまりの疲れに一時間ほど寝
る。夕食だとイラリアが起こ
してくるが、頭がガンガン
と痛かった。気持ち悪く、
野菜スープしか口にできない。
翌日は登頂に向けバラブキ
キャンプ入りをするとこの調子
この調子ではとても心配だ。
四日目は登頂の為の仮眠
をとるバラブキャンプ四六
四〇mへ向かう。岩稜帯の
岩登りは楽しいのだが、登
り切ったあとは息が上が
り切ったあとは息が上がり
苦しい。キャンプ近くの登
りは緩やかだが足が重く、
一〇歩ぐらい歩いては立ち
止まりを繰り返しては立ち
最終キャンプ地、バラブに
着いた。夜中一二時発の登
頂に備え仮眠をとろうとす
るが、血中酸素が四五%、
五〇%、心拍数が一二〇、

横になると血中酸素が三九%
まで下がり、肺からはガラガ
ラと音も聞こえ、とても寝て
いられない。良く食べ良く寝
て高山病もまったくなく登頂
に向かったキナバルの時とは
対照的だ。結局、一睡もでき
ず出発の時を迎えた。バジル
の目の前でバルスオキシメー
ターの数値を見せ、登頂は目
指さず下山することを伝えた。
血中酸素が五〇%前後、心拍
数が一二〇台、この状態では
正しい判断だという思い、悔
しい気持ち、がんばれという
思いで、イラリア、サンドラ、
マティノの登頂を見送った。
朝を待ち、ポーターのティ
ンガと一緒に、広大な裾野の
景色を楽しみながらムウエカ
キャンプ三一〇〇mまで下っ
た。イラリアが一六時頃に輝
く笑顔で戻ってきた。睡魔、
下痢、吐き気と闘いながらウ
フルピーク到達。サンドラと
マティノは一七時過ぎにキャ
ンプ到着。ステラポイントま
で行けたとのこと。疲れ切っ
てはいたが達成感を感じさせ
る良い顔をしていた。「おめ
でとう」と声をかけながら、
いつかキリマンジャロ登頂に
再挑戦したいなと思った。



<http://www.nishiitoya.com/> E-mail info@nishiitoya.com



〒390-1516 長野県松本市上高地
TEL 0263-95-2206
FAX 0263-95-2208

冬期事務所 (11月中旬～4月中旬)
〒390-0303 長野県松本市浅間温泉3-26-10
TEL & FAX 0263-46-1358

冬山入山状況

東北信支部

山 岳 会	期 日	山 域・山 名	目 的	山 形 行 態	参 加 人 数	感 想
中 条 山 岳 会	1/5	虫 倉 山	地震後の状況調査	往 復	1	積雪多く一人ラッセルで途中まで。年末の雪で倒木多し。
グーテンターク	12/28	乗鞍善五郎滝	錬 成	アイスクライミング	4	氷出来具合が悪く、トップロープで登る。
	12/30	戸隠八方睨み	錬 成	冬 山	3	雪が膝上辺りまであり、ラッセルがきつく、五十間長屋まで。
	1/4	根 子 岳	錬 成	山スキー	6	いつもより雪が多く快適。
	1/10	赤 倉 山	錬 成	山スキー	5	スキー場近くでは林間にボーダー跡あり。
	1/12	湯 川	錬 成	アイスクライミング	5	氷出来具合が悪く、トップロープで登る。
マウントブーリー	12/28～30	戸隠山佐渡山 高妻山周辺	合 宿 (雪山を経験する)	縦 走	10	雪山生活に慣れておらず、初めは行動準備も遅れがちだったが、最終日にはスムーズにできた。
グレープ・ド・モレーヌ	12/29～ 1/4	南八ヶ岳	冬山の基本技術の習得・確認、会員の交流	縦走・登攀	8	時間を捻出して多くの会員が参加してくれた。直前の大雪もあり登攀は敗退だったが、それぞれが経験を積むことが出来、良い合宿だった。
ホワイトバーチ野長	12/23	戸 隠 山	錬 成	往 復	9	例年より多い積雪。参道からラッセルが始まり、奥社からは深くなっていく。五十間長屋でタイムリミット。雪の戸隠山を十分満喫した。
	1/3～4	黒 姫 山	合 宿	往 復	3	新雪でのラッセル、ルート読み、雪山テント泊の基礎などの再確認ができ、充実した合宿だった。
	1/4	飯 綱 山	冬山山行	往 復	5	天候は穏やか。トレースあり。アイゼンのきく雪質で、気持ちの良い新年山行でした。神社で安全登山の祈願をし、一番身近な親しみのある山で今年のスタートとなりました。
長 野 山 岳 会	1/17	高 社 山	登 頂 察	往 復	3	ダイレクト尾根の途中まで、偵察を兼ねてのラッセルで往復しました。
	2/7	上 高 地	トレッキング		6	河童橋までの往復。無風の好天に恵まれ白銀の穂高連峰～焼岳をバックに大はしゃぎ。至福の休日でした。

諏訪支部

山 岳 会	期 日	山 域・山 名	目 的	山 形 行 態	参 加 人 数	感 想
下諏訪山岳会	1/3～4	八ヶ岳 天狗岳周辺			4	中山展望台からの樹氷が見事でした。
諏 訪 山 岳 会	12/13～14	富士山訓練	訓 練		9	上部は雪煙も下部はクラストで、よい訓練ができました。
	12/20～21	権 現 岳 富士見高原		ワカンラッセル	3	膝上のワカンラッセルでした。
	1/2～4	北岳夜叉神～ 池山吊尾根			2	ポーコン沢の頭の先で強風撤退。景色はよかった。
	1/12～13	赤岳主稜	登 攀		3	初日、主稜は吹雪でかなり寒かった。翌日、中山尾根の予定をキャンセルして下山。

中信支部

山岳会	期日	山域・山名	参加人数	感想
山岳会 クライミング・ メイト・クラブ	12/27～28	八ヶ岳天女山～権現岳～ 赤岳～硫黄岳～美濃戸口	3	三日間の予定のところを、29日からの悪天予想を考慮し、好天の二日間で頑張って完走した。
	12/28～29	北アルプス涸沢岳西尾根 ～涸沢岳往復	2	北穂高に縦走して滝谷を狙うプランだったが、29日からの悪天予想を考慮して、涸沢岳で引き返した。
	12/28～29	北アルプス剣岳早月尾根 (1350mで下山)	4	29日からの悪天予想を考慮して、早月小屋より下で早々と引き返した。
	12/28～31	北アルプス明神岳南西尾根 (V峰台地まで)	3	29日はまだ動けたが、30日から悪天が本格化したので下山した。
松本岳友会 ライフ&マウント	1/10～12	北アルプス蝶ヶ岳	7	10日は、まめうち平まで。11日、11時前に稜線に抜けるが風雪のため頂上をあきらめ引き返す。翌日下山。
大町山の会	12/31～ 1/1	北アルプス爺ヶ岳東尾根	2	スキーによる登行。東尾根南の矢沢をつめて尾根にとりつく。太ももまでのラッセルで苦戦。1767mのピークでテント。翌日下山。

伊那支部

山岳会	期日	山域・山名	目的	山形 行態	参加人数	感想
飯田山岳会	1/10～12	檜尾岳	合宿		9	ラッセルがすごかったです。
駒峰山岳会	1/3～4	八ヶ岳権現岳	登頂		6	

全 県

山岳会	期日	山域・山名	目的	山形 行態	参加人数	感想
信濃高等学校 教職員山岳会	1/11～12	富士山、独鈷山	合宿	日帰り	8	会の新年会も兼ねて、11日は富士山、12日は独鈷山に登りました。独鈷山は思いのほか滑りそうで冷や冷やしましたが、天候もよく眺望も最高でした。

奥穂高・前穂高を全眺
できる湯けむり館

中の湯温泉旅館



平成10年安房峠中腹に移転。

夏は焼岳登山、冬は上高地の
スノートレッキングの基地として
満喫して下さい。

スノーシュー・XCスキーレンタル有



〒390-1516

長野県松本市安曇中の湯

TEL 0263-95-2407

FAX 0263-95-2514

支部だより
伊那支部

雪上訓練開催

飯田山岳会 木下 秀樹



毎年、冬の本番を前に行っている恒例の伊那支部雪上訓練を、去る十二月十三日に駒ヶ根市の池山にて行いました。例年ですと、木曾の御嶽山で行う事が多かったですが、本年は未曾有の大災害で行くことが出来ませんでした。亡くなられた方々の御冥福を心よりお祈り申し上げる共に、仲間の皆さんと山に行ける幸せに、あらためて感謝いたします。

雪上訓練の目的は、冬期登山シーズンを迎えるにあたり、基本的な動作の確認と雪山に体を慣らすことにあるので、初心者もベテランも、歩行を中心に行いました。大変お恥ずかしい事ですが、私はワカンの装着に手間取ってしまいました。(一年が経ち、すっかり忘れてしまいました) 日帰りでの雪上訓練ですので、残りの時間はピーク訓練、尾根の自然観察小屋での読図訓練と、充実した訓練を実施しました。

また、池山小屋で宿泊を計画した会は次の十四日に、笹ノ笛山を目指しました。冬の貴重な一日を、それぞれの会で工夫して計画し、実施し、伊那支部の有意義な雪上訓練でした。御参加いただいた皆様には大変お世話になりました。安全登山のため、今後も定期的な開催をお願いします。

アイスクライミング交流会

飯田山岳会 岡 和宣



伊那支部で、毎年の恒例となっている行事、アイスクライミング交流会が、今年も二月一日に駒ヶ根市の野猿の滝で開催されました。メンバーは、駒峰山岳会の片桐支部長、松見さん、久井田さん。伊那山の会の佐野さん、吉田さん。飯田山岳会の木下(秀)さん、甲田さん、井原さん、近藤さん、北原さん、茅房さん、豊田さん、岡。総勢一三名、うち女性五名。氷歴〇十年? という方

から、アイス初体験という初心者までの多彩な顔ぶれ。野猿の滝は、菅ノ台から徒歩三〇分ほど、中京方面からの来訪者も多く、好アクセスのお手軽アイスクライミングエリアです。

この冬は例年より寒さ厳しいとはいえ、冷え込みは続かず、結氷状態を心配しましたが、登るには充分の状況でした。

た。今回登ったC沢F1? (約一〇m・傾斜七〇〜八〇度)も、やや発達は悪いものの、ほぼ例年並みの氷でした。この日は時折り風が吹くものの、気温高め、氷も軟らかめで、初心者にもグッドなアイスコンディション。楽しみながら挑戦者全員が完登。ベテラン女性の力みのない登り、二〇代初アイス男性の超パワフルなアイゼンワーク。トラバースや、ベルグラミックスルートにチャレンジするなど、それぞれが楽しく学び遊んだ一日でした。

標高2,000mの雲上の一軒宿 **通年営業**

春 新緑とレンゲつつじのお花畑、
夏 百花乱舞の高山植物のお花畑、
秋 マツムシ草の大群落と紅葉、
冬 霧氷の白銀スノートレッキング、
(スノーシュー・XCスキーレンタル有ります)

美ヶ原高原ホテル山本小屋

〒386-0701 長野県小県郡長和町美ヶ原5101-1
TEL 0268-86-2011 FAX 0268-86-2013
URL <http://www.utsukushigahara.com>

長野県山岳総合センター主催 指導委員会・遭難対策委員会共催 指導者研修会Ⅱ(冬山)

指導委員会 傘木 靖



一月一七日(土)・一八日(日)の二日間、山岳総合センターと黒沢尾根を研修場所にして冬の「指導者研修会」が開催されました。

講師は、今年で六年目になる、前国立登山研修所専門職の東秀訓氏です。尚、東氏は、現在、山岳総合センターのアドバイザーもされています。今年の研修では、例年通りの「雪崩対策の知識の習得」や「雪崩埋没者捜索の訓練と

その指導法」を確認する中で、特に「プロービング」と「シヨベリング」にウエイトをおいた研修を計画しました。

【日程・研修内容】

一日目

(センター及びその周辺で) 講義「雪崩捜索の基本」 実技「雪崩捜索方法の確認」 研修「班別デイスカッション及び全体協議」

二日目

(黒沢尾根に移動して) 実技「班別研修」 講義「二日目全体のまとめ」

・【参加者の感想より】
・毎年この研修に参加しています。常に新しい知識を得

ることが出来ます。

・雪崩捜索の一連の流れを班ごとに考え行動し、失敗とデイスカッションを繰り返しながら学べたことで、ただ教わってやるより、とても身に付いた研修になったと思います。

・新しいプロービングの方法を知る事ができました。

・班内で色々な意見が出て盛り上がり、その中で新しい知識を知る事が出来ました。他の会の方との交流も楽しい。

・東先生の経験をまじえた講義がとても分かり易かったです。班ごとに、良かった点

や改善点をデイスカッションすることによって、いろいろな視点からの意見が出て、勉強になりました。

・指導者として、どういう考え方で行動しなければならぬかを考えなければならぬ場面が多く、今までの自分の立場との違いに身が引き締まる思いがしました。

今回の様に細かい部分にフォーカスした研修はとても良いと思います。

・事故に直面した時に、自分はどういう判断をしたりどのような指示出したりするかを考えることが出来ました。

ウィンターミーティングに参加して

ホワイトバーチ長野 祢津 唯

一月二四日・二五日、第三回八ヶ岳ウィンターミーティングに参加させていただきました。

一日目は自由行動、夕刻から行者小屋で交流会。

丁度良い機会を頂いたので、行者小屋を拠点として、会の先輩と赤岳主稜に向かいました。天気もよく、風も弱く、楽しく登れました。下山時に

七色の夕日と、その光の影響なのか、目の前の雪達が水色に光り、影は黄色を帯びていて、胸が高鳴りました。行程

時間が予定より掛かってしまい、支点構成や基本的な登り方、技能面の習得が必要と感じました。

交流会では、普段なかなか会うことが出来ない、他の会の友人達に会うことができ、

初めて会う方々ともお話ができ、楽しい時間を過ごすことができました。

二日目は初級者講習、指導員検定受験者への事前講習、アイスクライミングクリニックの班に分かれての行動。

私はアイスクライミングに参加させて頂きました。行者小屋から赤岳鉱泉小屋を経由し、ジョウゴ沢へ。両手を同

じ高さに打ち込まない等、丁寧に教えていただきました。しかし、いざ登ってみると氷を割るばかりで、なかなか上手くいきませんでした。

二度目の参加となりましたが、講習を通して自分の技能面での課題を知ることができ、素晴らしい二日間でした。ありがとうございました。

最後に、この講習会のため行者小屋の方々に感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。



山のセミナー報告



ヤンパーチンキャンプ登山報告

南信州ガイド協会 小川さゆりさん

元県警山岳救助隊長 中嶋 豊さん

二〇一四年度の山のセミナーを二月一日(日)に松本市あがたの森文化会館で開催しました。四五名の参加でした。

最初は国際部の「羊八井(ヤンパーチン) キャンプ登山報告」で、前号のやまなみにも掲載されていますが、登山の行程や、登頂の様子などの報告がありました。

「台湾 玉山登山と龍洞(LONG DONG)でのクライミング」は、昨年二月に行われた中華民国山岳協會との交流訓練に飯田山岳会の二名が参加したことを契機に実現しました。戦前「新高山」と言われていた玉山(三九五二m)登山の様子、また「龍洞」は、約二〇〇本のスポートクライミングのルートがあるそうです。台北からのアクセスも比較的楽とのことですが、現地泊の様々なテクニク? も披露していただきました。興味ある方、飯田山岳会さんへ。

続けて元長野県警山岳救助隊長の中嶋豊さんに「安全登山について」お話しいただきました。速く歩くことができると行動に余裕が持てる。長野県は山岳遭難不動の一位! また、道迷い=滑落となることが多く道迷いのカウントが

少ない等、ユーモア、統計を交えてのお話でした。

午後は、九月二十七日の御嶽山大噴火に遭遇された南信州ガイド協会の小川さゆりさんに噴火の時の体験を、どのようにして生還できたのかを話していただきました。現場の過酷な状況がひしひしと伝わり、常に危機感を持って山に向き合うことの大切さを感じました。長山協HPに小川さんの手記を掲載させていただきましたので、興味ある方はご一読を。

最後に長野県山岳総合センターの杉田所長に「自分の実力、体力に応じた登山をするためには」ということをお話しいただきました。昨年は、信州山のグレイディングを作った山の難しさを一覽にしましたが、今年は自分の体力、実力が分かるような講座を企画しているとのこと。興味ある方は、センターの講座に注目です。

どの講演も面白く、非常に有意義なセミナーでした。次年度は長野県山岳総合センターとの共催も考えていますが、ご意見、ご要望等あればお寄せください。

事業部 佐伯和人

登山・クライミング・キャンプ
カヌー・テレマーク・山スキー



山とスキー専門店 **ブンリン**

松本市中央2丁目7の14
TEL & FAX 0263-33-3633
営業時間 10:00~19:30 (日曜祝日 10:00~18:30)
定休日: 水曜日

槍・穂高に乾杯



日本百名山 **常念小屋** Mt. Jōnen 2,857m
JAPAN ALPS

松本事務所/松本市沢村1-11-18 〒390-0877 TEL0263-33-9458
山のしおり進呈(送料不要) 山小屋直通 TEL090-1430-3328

2015 (平成27) 年度 長野県山岳総合センター「野外活動講座」計画

“信州”山の自然楽講座

登るだけでも楽しいのが山。でも山にはそれ以外の魅力もたくさん詰まっています。“信州”山の自然楽講座の4年目は、今までにも増して、山に登って自然の仕組みを学びます。*4回目は、机上講習です。

講習番号	講習名	実施日	日数	講習内容
A 1	八方尾根の高山植物と自然	7月29日(水) ～30日(木)	2日	北アルプスの中では登りやすい「唐松岳」、そして蛇紋岩地である八方尾根の高山植物を間近に観察しながら、その自然について学ぶ。
A 2	小泉武栄先生と登る白馬岳	8月3日(月) ～5日(水)	3日	高山植物、地質、環境、景観など“山の自然学”第一人者の小泉武栄先生と白馬大雪渓を登り、白馬岳周辺の自然について学ぶ。
A 3	北アルプスの成り立ち Part 2	10月3日(土) ～4日(日)	2日	焼岳に登って、槍ヶ岳や穂高岳、上高地の現在の姿はどのようにしてできたのかを学ぶとともに、活火山である焼岳の現状を現地です。
A 4	山と自然…人間は山とどの ようにかかわってきたのか	2月6日(土)	1日	信仰、狩猟、採集、農業……古くから山は人々の生活とともにあった。山は人間にとってなんだったのか、なぜ登るようになったのか？ 山と人々とのかかわりを、文化という視点から探る。

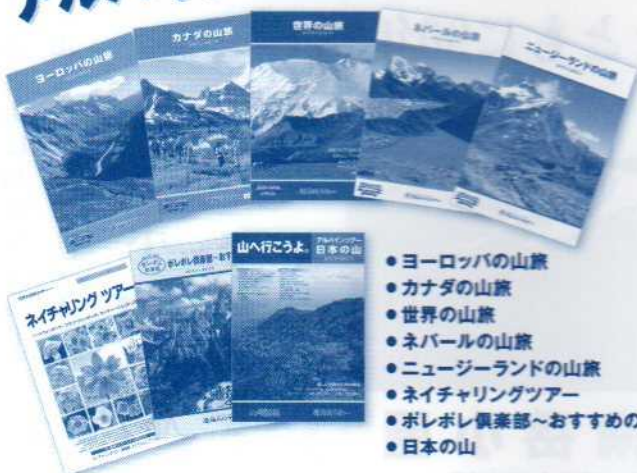
わくわくチャレンジ教室 (小・中学生が対象)

知らない場所、初めての体験にチャレンジ! わくわく・ドキドキ体験に挑戦!

講習番号	教室名	実施日	日数	活動内容
B 1	「クライミングに挑戦だ!」	8月1日(土)	1日	小学生・中学生のためのスポーツクライミング教室。
B 2	in 高瀬渓谷 「湯俣で足湯に入ろう」	10月10日(土)	1日	高瀬ダムから片道6キロを歩いて湯俣へ。自然に湧き出ている温泉で、足湯や温泉卵づくりを体験。
B 3	「もっと高くクライミング」	10月11日(日)	1日	小学生・中学生のためのスポーツクライミング教室。
B 4	in 望月「アウトドアでわ くわくチャレンジ」	10月17日(土) ～18日(日)	2日	望月少年自然の家に泊まって、野外炊飯体験やキャンプファイヤーをして、蓼科山登山にも挑戦。
B 5	in 高遠「アウトドアでわ くわくチャレンジ」	10月24日(土) ～25日(日)	2日	信州高遠青少年自然の家に泊まって、野外炊飯体験や星の観察をして、守屋山登山にも挑戦。

参加者募集開始は、実施日の2ヶ月前からです。詳しいことは、「長野県山岳総合センター」TEL0261-22-2773 まで

アルパインツアーなら、きっと愉快的な山仲間に出会えます



ツアーカタログをご請求ください

「世界の山旅・辺境の旅」各種カタログご希望の方は
下記ホームページ、メールまたは問い合わせ先まで
ご請求ください。無料でお送りします。

アルパインツアー

検索

HP www.alpine-tour.com✉ info@alpine-tour.com

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第490号(第1種)

一般社団法人 日本旅行業協会 正会員 旅行業公正取引協議会会員 ボンド保証会員

アルパインツアーサービス株式会社

●お問い合わせ・お申し込み

東京 / 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 (第7東洋海ビル4階) ☎03(3503)1911

大阪 / 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-3 (TCF肥後橋ビル2階) ☎06(6444)3033

名古屋 / 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 (第3千禧ビル3階) ☎052(581)3211

福岡 / 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-2-8 (セントラルビル5階) ☎092(715)1557

協会旅行業取扱管理者 亀田広明(東京)・大島義広(大阪)・中川元宏(名古屋)・波部秀樹(福岡)

協会業務短信

- 【12月】 ☆11日 諏訪支部幹事会⑤
 ☆11日 日山協自然保護常任委員会
 ☆13日 物見の岩お礼
 ☆16日 乗鞍岳自動車利用適正化連絡協議会
 ☆16日 第6回理事会
 ☆13日～14日 伊那支部・雪上訓練
 ☆24日 中信支部幹事会
- 【1月】 ☆8日 東北信支部幹事会
 ☆13日 指導委員会・常任委員会
 ☆16日 諏訪支部新年会
 ☆17日 日山協自然保護常任委員会・日山協新春懇談会
 ☆17日～18日 指導者研修会Ⅱ (山岳総合センター、黒沢尾根 36名参加)
 ☆24日～25日 第3回ウィンターミーティング (行者小屋周辺・41名参加)
- 【2月】 ☆1日 山のセミナー (あがたの森・45名参加)
 ☆12日 日山協自然保護常任委員会
 ☆14日 指導委員会・常任委員会、指導員総会
 ☆15日 伊那支部・冬山交流会
 ☆17日 第7回理事会 (東京都市大塩尻高校)
 ☆28日～1日 東北信支部・雪山交流会
- 【3月】 ☆3日 伊那支部定期総会
 ☆10日 やまなみ216号発行

今後の予定

- 【3月】 ☆11日 乗鞍岳自動車利用適正化連絡協議会
 ☆12日 東北信支部定期総会
 ☆12日 日山協自然保護常任委員会
 ☆17日 第8回理事会 (山岳総合センター)
 ☆27日 諏訪支部定期総会
- 【4月】 ☆4日～5日 山岳スキー競技日本選手権大会 (柵池)
 ☆9日 日山協自然保護常任委員会
 ☆11日 第9回理事会
 ☆12日 第56回定期総会
 ☆未定 諏訪支部幹事会①
 ☆未定 伊那支部幹事会①
 ☆未定 中信支部幹事会①
- 【5月】 ☆未定 東北信支部幹事会①
 ☆未定 諏訪支部幹事会②
 ☆14日 日山協自然保護常任委員会
 ☆15日～16日 南信地区高等学校体育大会
 ☆16日～17日 第17回雪上技術交流会 (針ノ木雪渓)
 ☆30日～31日 第54回指導員検定会
- 【6月】 ☆4日～6日 長野県高等学校体育大会 (烏帽子岳～湯の丸山)
 ☆未定 物見の岩清掃
 ☆10日 やまなみ217号発行



<http://www.nmaj.org> がリニューアルされました。
 協会員の投稿を募集しています。

楽しい登山への写真とコメント、登山に関わるローカル情報等々の投稿で、充実したホームページを創り上げて行きたいと考えます。投稿方法はメールでお問い合わせください。なお、ホームページの全体構成を考慮したうえで掲載を決めますのでご了承ください。



山と山は相連りて美し
 山と山は相隣りて美し

双葉印刷(有)

FAX (0263) 3617128
 TEL (0263) 321263
 〒390-0807 松本市城東二二一六

槍ヶ岳肩 槍ヶ岳山荘 南岳 南岳小屋

直通 090-2641-1911

直通 090-4524-9448

槍 沢 槍沢ロッヂ アルプス銀座 大天井ヒュッテ

直通 0263-95-2626

直通 090-1401-7884

お問合せは…③390-0813 松本市埋橋1丁目7の2 槍ヶ岳山荘事務所 TEL(0263)35-7200・FAX 35-0637

ネパール通信



未登峰(未踏峰)か？ 既登峰(既踏峰)か？

ネパール山岳協会顧問(山岳博物館担当) 大津 昭宣

ネパール政府は二〇一三年一月に登山規則を改定し、一〇四座の新規解禁を行いました。その後、解禁された山が未登峰ではないとの指摘が登山家からありました。これは登山する側とネパール政府との間に考え方の大きな違いがあったことから生じたもので、結局いずれの側も正しいので、若干説明を行っておきます。

はじめに、今回の登山規則の改定はヒマラヤの未登峰新規解禁にとどまらず、登山料、シェルパ等の保険、政府連絡官の待遇改善、エベレストBCの政府管理、登山ポリシーなど、政府文書では一四六ページにわたる膨大なものでした。政府は登山者に直接関係のある登山料、新規解禁峰、保険などを細切れに発表したため、決定から発表まで多くの時間を要しました。

ネパールの登山に関する協議は観光省とは別に、関係各省などで構成される委員会で作られ、観光省が窓口となって閣議決定されます。今回は素案が出来てから閣議決定されるまでに約二年、さらに発表まで一年を要しています。

ところで、問題となっている既登峰か未登峰かについて、なぜこのようなことが起こるのか、ネパール政府と登山者の問答を手短かに想定してみると、

一、登山者 新規解禁された一〇四座のうち、かなりの山が未登峰ではないか？

政府 その通りです。
二、登山者 それでは何ゆえ、未登峰扱いになっているのか？

政府 既登峰か未登峰は登山者が決めるのではなく登山者から報告された記録によって政府が決めます。登山者の報告書が唯一の資料になります。今回解禁になった山は全く政府に報告書が提出されていません。

三、登山者 それはなぜですか
政府 すべての未解禁峰ですから、登っても報告できない事情が登山者側にあるからです。政府にとって登山は行政上の問題ですから無許可登山にはベナルティが課されますし、政府は公式記録としては認めません。等等ですが、実際のところ六〇〇〇m級の多くの山が特に欧米の登山家やトレッカーによって無許可で登られています。一時期政府が監視チームを送っていたこともありましたが、近年はやめています。

さて、公式記録がないから未登峰なのか、無許可登山であっても登っているのだから既登峰なのか。

“長野の登山者の皆さんはどのような考えられますか？”

世界中の山々でご活躍の長野県のみなさまへ 神々の国ネパールはいかがですか

ごあいさつ

弊社は創立以来、登山隊、調査隊、撮影隊などへのサポートやトレッキング、各種観光旅行の手に、多くの方々のご支持をいただけてきました。今後ともお客様にご満足頂けますよう努めて参りますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。遠征隊、登山隊につきましては大津二三子と奥田仁一が担当させて頂きます。日本語でお気軽にお問い合わせください。

登山隊取扱い実績

- メジャーエクスペディション (ネパール政府許可峰と中国への登山隊) 297隊 (2011年末現在)
- ライトエクスペディション (ネパール山岳協会許可峰) 354隊 (2011年末現在)

コスモトレック&トラベル株式会社

PO. BOX 2541 Lazimpat Kathmandu, NEPAL Tel: +977-1-4416226, 4411437 Fax: +977-1-4415275
E-mail: fumi@mos.com.np (日本語) cosmo@mos.com.np (英語) http://www.cosmotrektravel.com



八ヶ岳天狗岳

八ヶ岳の天狗岳、皆様も良く知っており、行かれた方も多い山だと思えます。
この山は、自分の登山生活を語る上で、重要な山です。
十三歳の夏、学校登山で登山という形で初めて登る事になった山であり、天気が良く、それ以前の遠足の延長のままの感覚で、ただただ愉しかった思い出が残っています。
コースは洪の湯、黒百合、天狗の奥庭、東天狗岳山頂の往復でしたが、溶岩台地での岩礫を越えて歩く楽しさ、稜

線での汗ばんだ体にも感じる心地よい風と、初めての山行で体験できたことが、現在でも山へ行く要因の一つになっています。
初めての登山から五年後、大学でワングルに入り本格的に山へ行く生活が始まって三十三年、この山へは二十回前後登っています。
アプローチを含め登り易い山であること、例えば、朝起きると天気が良く山にでも行こうかと思っても行くこうかと思ってしまうし、展望も良く、季節を問わずいつ行っても楽しい山行ができたと思います。
また、冒頭の学校登山以外にも初めてを経験させてくれた山です。学生時代に初めての全体合宿のリーダーとして選び、種々学ばせてくれた山であり、長野に戻り茅野山岳会に入り歓迎山行として八ヶ岳全山縦走で踏んだピークのひとつとして地域山岳会と地元

の山との関係性を学んだ山



八ヶ岳天狗岳

あり、また、遭対協に入り、初めて遭難救助に出動し、救助の大変さを学んだ山です。
ただし、遭難事例も多い山域であり、稜線から佐久側への転落、悪天時の天狗の奥庭での道迷い等がよくある事例です。一昨年、自分が遭難を経験したのもこの山からの山中であり、山を舐めていたわけでもないのですが、ちょっとした注意力の散漫が招いた結果の大怪我で、山の厳しさを教えてくれた山となりました。
種々、自分にとって思い出深い山ですが、復活してまた行きたい山のひとつであり、山に行き始めた人にも、ぜひ行って貰いたい山です。
茅野山岳会
渡辺 剛



カモシカスポーツ 山の店・松本店

大決算セール開催
3/1(日)~3/31(火)

「涸沢スキー」今年も開催！
6/5(金)~6/7(日)

長野県松本市和田1478-1
(電話)0263-48-2424
(FAX)0263-48-2420
matsumoto@kamoshika.co.jp
http://www.kamoshika.co.jp

営業時間/10:30~19:30(土日祝 10:30~19:00)



4/1 (水) は棚卸の為、休業いたします。